子曰わく

人にして遠き慮り無ければ

必ず近き憂いあり。

（衛霊公十五－１２）

孔先生がおっしゃった

目さきのりえき（その時に得をしたり、楽をすることを考える）ばかり

考えて、ずっと先のことを考えないと、かならず、身ぢかなことでこ

まった事がおきます。